

2024 年 7 月 25 日



村井建設株式会社

東日本高速道路株式会社が発行する「サステナビリティボンド」への投資について

村井建設株式会社(代表取締役社長 村井剛大、以下「当社」という)は、このたび、東日本高速道路株式会社(以下、「同社」という)が発行するサステナビリティボンド(東日本高速道路株式会社第 114 回社債(一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付)、以下「本債券」という)への投資を決定しましたので、お知らせします。

「サステナビリティボンド」とは、社会的・環境的課題の解決に資するプロジェクトの資金調達のために発行される債券です。

本債券の発行による調達資金は、同社が担う高速道路事業に充当され、「地域活性化」、「災害対策」、「交通安全の推進」、「環境保全」、「気候変動への適応」などの社会貢献活動に活用されます。高速道路事業は、国連の策定する持続可能な開発目標(SDGs)⁽¹⁾のうち、「目標 3:すべての人に健康と福祉を」、「目標 8:働きがいも経済成長も」、「目標 9:産業と技術革新の基盤をつくろう」、「目標 11:住み続けられるまちづくりを」、「目標 13:気候変動に具体的な対策を」の達成にも貢献します。

当社は、本債券を始めとしたサステナビリティボンド等への投資を継続的に実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。

<本債券の概要>

銘柄	東日本高速道路株式会社第 114 回社債 (一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付)
年限	5 年
発行額	500 億円
発行日	2024 年 7 月 25 日

- (1) 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015 年 9 月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が掲げる、加盟各国が 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲットのこと

以 上